



下山名月さんの介護技術基礎講座

なるほど納得の介助法

床からの立ち上がりや寝返り

と寝返りの介助をテーマにした下山名月さん

の介護技術基礎講座

下山さんから介助のコツを学ぶ参加者たち

介助した経験のある介護職は

介助法を学びました。

が、このほど当センターで開催されました。

施設で

いすに座っていることが多い

ため、床からの立ちあがりを

少ないのが現状。セミナーでは、お年寄りの多くは

参加した方からは「これまで力任せの介助をしていたことがよくわかりました」と

いつた声などが多く寄せられました。

→ デイサービス響で1月から

機能訓練プログラムがスタート

デイサービス響では、この一月から介護予防のため個別機能訓練プログラムをスタートいたします。この運動プログラムは、リハビリテーションの第一人者である太田仁史さんが開発した「介護予防リハビリ体操」をベースにしたもので、高齢者でも負担なくできる体操を通して、生活機能の維持、向上や要介護状態の軽減を図るものであります。

リハビリ体操で介護予防

生活の基本動作の改善をめざします

今回、新たにスタートすることになった運動プログラムは、生活する上で基本動作の改善を目指します。

具体的には、訓練に参加される方のADLの状態を八つのランクに分類。それぞれ訓練の大きな目標を設定しています。例えば、寝

るほど納得の介助法

下山名月さんの介護技術基礎講座

床からの立ち上がりや寝返り

と寝返りの介助をテーマにした下山名月さん

の介護技術基礎講座

少ないのが現状。セミナーでは、立上る時にどんな動

きをするのかを実際に確認し

自分で食べたいものを選ぶ」バイキン

が、このほど当センターで開催されま

った。

りの多くは

いすに座っていることが多い

ため、床からの立ちあがりを

少ないと感じた。参加した方からは「これまで力任せの介助をしていたことがよくわかりました」といつた声などが多く寄せられました。

ひびき通信

平成25年版
1月

三好春樹さんの身体障害学講座が一月二十七日に当センターで開催されます。「障害を知らずして個別ケアなし」と語る三好

さん身体障害セミナー

1月27日開催

申し込み受付中

さん。セミナーでは、脳卒中片麻痺やパーキンソン病といった障害の特性についてポイントを押さえるとともに、できること

ように、また杖なしで歩ける方は、もうと長く歩けるように、といつて起き上がるようになります。介助で車いすに乗れる方は、膝立になり立ち上がるようになります。杖を使つて歩けるように、杖歩行ができる方は杖なしで歩ける

ように。寝返りができる方は、自力で起き上がるようになります。介助で車いすに乗れる方は、膝立になり立ち上がるようになります。杖を使つて歩けるように、杖歩行ができる方は杖なしで歩ける

ように、また杖なしで歩ける方は、もうと長く歩けるように、といつて起き上がるようになります。介助で車いすに乗れる方は、膝立になり立ち上がるようになります。杖を使つて歩けるように、杖歩行ができる方は杖なしで歩ける

ように、また杖なしで歩ける方は、もうと長く歩けるように、といつて起き上がるようになります。介助で車いすに乗れる方は、膝立になり立ち上がるようになります。杖を使つて歩けるように、杖歩行ができる方は杖なしで歩ける

あんかけ焼きソバにピザも登場

恒例のクリスマスバイキングが、この

ほどデイサービス響で開催されました。

今年の主菜メニューは、焼きそば、ちら

し寿司、いなり寿司など定番のほかにあ

んかけ焼きソバやピザも登場。副菜やデザートも唐揚げやミニトローフ、グラタン

などをはじめ、杏仁豆腐にショートケーキなど盛りだくさん。普段は小食の方もこ

の日ばかりは、「おかわり」をするなど、

自分で食べたいものを選ぶ」バイキン

料理にご満悦でした。



クリスマスバイキングに舌鼓